

人と人が、強い「絆」で結ばれた、一つの大きなチーム。

新校友 歓迎 座談会

Welcome!! 校友会

3月に本学を卒業し、4月に「専修大学校友会」の新しい仲間となった校友が、たくさん誕生しました。でも、「校友会」って、どういう組織？自分たちと、どんな関わりがあるの？ そんな、校友も少なくないと思います。そこで、新校友3人に知りたいこと、聞きたいことなどを、甘竹校友会長に直接、質問してもらった座談会を企画しました。司会■「アドニス」編集部



甘竹秀雄 校友会長
株式会社アマタケ 相談役



有我和記さん
2011(平成23)年 商学部会計学科卒業



野崎翔子さん
2011(平成23)年 経済学部経済学科卒業



庄村大樹さん
2011(平成23)年 法学部法律学科卒業

新校友歓迎のごあいさつ

甘竹秀雄 校友会長



本学を卒業し、「専修大学校友会」の会員になられた新校友の皆さん、誠におめでとうございます。私は昭和10年生まれ、同33(1958)年卒業です。新校友の皆さんは、私にとって孫の世代になります。社会のスタートラインに立った皆さんは、非常に若々しく、希望に燃えていると思います。私も今から五十数年前に、同じようにスタートラインに立ったことが、走馬灯のように思い出されます。

本学の先輩として、人生の先輩として、新校友へ3つのアドバイスがあります。私は本学では卓球部に所属し、全日本全盛期のインカレ5連覇したときの3番目のキャプテンをやりました。本学のスポーツの伝統を、絶えず「挑戦」して守ってきました。いまは世の中が非常に変化している時代ですので、本学で学んだ知識を活かしながら、何ごとにも「挑戦」していただきたい。これが第一点です。

第二点は、これから90%は自分の意思で決定し、生活していかなければならなくなります。ですから、5年、10年、15年と、5年刻みで自分の「人生設計」を考え、計画し、実行していくことをおすすめします。

第三点は、人間にとって最高の宝はやはり「健康」です。私は75年間のうち、50年は経営者として第一線でやってきました。また、平成17(2005)年に校友会会長就任以来、体調が悪くて会議や行事などを休んだことは1回もありません。それほど健康には注意してきました。ですから、皆さんも若いうちから、ぜひ健康管理をしっかりやっていただきたいと思います。(談)

どの就職先にも、校友の先輩たちが。

編集部 ■ 座談会を始める前に、新校友のお3人に簡単な自己紹介をお願いします。

有我 ● 就職先は福島県を地盤とする株式会社大東銀行で、地元でUターンすることにしました。本学で学んだことは、自ら学ぶ姿勢です。サークル活動やゼミにおいても、新しい一歩というのを凄く大事にして活動してきました。将来の夢としては、「金融と教育」を組み合わせた新しいビジネスを展開していきたいと考えています。

野崎 ● 就職先は三菱鉛筆株式会社です。レポートにしろ、いまはパソコンを使うことが多いのですが、ゼミの教授から「自分の考えたこと、パッと思ったことは、手で書いた方が速い。だから、常に手にペンを持ち、人の話を聞いているときでも、自分が喋っているときでも、ノートやメモをとるようにしなさい」と言われました。それがきっかけで、書くことが人間として大切なんだということを知りました。

庄村 ● 就職先は株式会社ペイロールという、給与計算のアウトソーシング(外部委託)の会社です。成長業界に入り、業界自体を自分が大きくしていきたい、それによって自分も成長したいと思っ

たからです。大学で学んだことは、プロセスの重要性です。本学では法律を学びましたが、「なぜ、その結論になるのか？」を考えることが勉強でしたので、生きていく上でも、就職活動でも、同様に過程が大事だということを知りました。

甘竹会長 ● ありがとうございます。三菱鉛筆さんには7名のOBがいるそうですね。

野崎 ● はい。

甘竹会長 ● ペイロールさんには2名ですね。

庄村 ● 1人は役員です。

甘竹会長 ● 大東銀行さんは41名、全行員数は？

有我 ● 約600名です。

甘竹会長 ● 600名のうち、本学の校友が41名というのは凄いな(笑)。

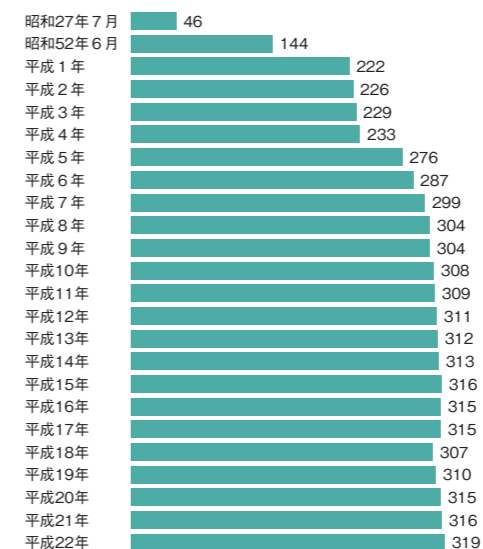
編集部 ■ では、きょうの座談会の本題に入りたいと思います。まず、有我さんから、甘竹会長にお聞きになりたいことをお願いします。

新校友と「校友会」、これから、長いおつきあい。

有我 ● そもそも「専修大学校友会」は、どういう目的で、いつ頃、設立されたのでしょうか？

甘竹会長 ● 専修大学の前身である専修

校友会 支部数の推移



校友会 会員数(平成23年2月)

専修大学	238,009
石巻専修大学	9,362
専修大学北海道短期大学	11,941
推薦校友・会員・賛助会員	163
合計	259,475

※住所把握者 166,281名
※永眠校友 6,662名

学校が、明治13(1880)年に創立されて間もない明治20(1887)年に、第1回「同窓会」が開催されたとの記録が残っています。紆余曲折がありましたが、昭和25年に「専修大学校友会」と改称し、現在に至っています。本学は130年の歴史がありますが、「校友会」も120年の歴史を誇っています。

目的は、校友会相互の親睦と福祉の増進を図るとともに、奨学金や寄付

校友会の変遷

明治13年9月	専修学校(専修大学の前身)開校
明治14年7月	第1回卒業式を明治会堂で挙げる
明治20年1月	「専修学校同窓会」が発足、同窓会規約ができる
明治21年2月	「同窓会報告」第1号を発刊
明治44年11月	校友の寄付金により完成した創立30周年記念講堂および相馬・田尻両先生還暦記念書庫の落成式を挙げる
大正12年9月	関東大震災により校舎、校宅、書籍を全焼、全国同窓会支部が母校復興資金援助に立ち上がる
昭和2年6月	第50回同窓会春季総会、日比谷松本楼で開催
昭和22年5月	「専修大学同窓会」が再発足
昭和25年11月	同窓会を「専修大学校友会」と改称
昭和34年12月	「校友会報」発刊
昭和59年10月	校友会主催 第1回ゴルフ大会(現グリーンカップゴルフ大会)開催
昭和61年12月	「校友会史」を発刊
平成2年2月	校友会誌「瑞雲」(現「Adonis」)を発刊
平成7年7月	専修大学カードを導入
平成12年7月	校友会主催 第1回全国支部ゴルフ大会(現アドニスカップゴルフ大会)開催
平成18年6月	校友会主催 第1回ワイン大学講座開催
平成18年7月	校友会主催 第1回市民公開講座開催
平成19年12月	校友会創立120周年記念祝賀会開催
平成21年9月	専修大学創立130年宣言

校友会 支部数(平成23年2月)

地域支部(連合を含む)	205
同窓会	2
海外支部(韓国、台湾、香港、ロサンゼルス)	4
職域支部	67
同期会支部(卒業年次クラス会)	41
合計	319

などの助成、支援活動を通じて母校・専修大学の発展と成長に協力、寄与することです。

有我 ● ありがとうございます。

野崎 ● 「校友会」の会員は何名くらいいて、どのような組織があるのか教えていただけますか？

甘竹会長 ● 「校友会」は専修大学、石巻専修大学、専修大学北海道短期大学の3つの大学・短大の卒業生、大学院

の修了生などで構成されています。会員数は、約25万9千人です。この数字には、亡くなられた方も含まれていません。事務局で住所を把握している会員は、約16万6千人です。全国各地に地域支部、同窓会、海外支部、職域支部、同期会支部があり、本部と連動しています。そうそう、「校友会」や専修大学からの情報、案内などを皆さんに届けるためにも、住所が変わったら忘れずに事務局に連絡してください。校友会のホームページからでも届け出ができるよう、準備を進めています。



また、「校友会」の会費徴収の仕組みについてですが、皆さんからは、卒業するときに1年分の会費3,000円をいただいているので、卒業1年目は自動的に「校友会員」なんです。2年目からは自分でコンビニや銀行などで会費を払っていただかないと、会員としての資格がなくなるわけです。実は、会費納入率がこの2年目でガクッと下がるのが悩ましいところで、ぜひ、あなたたちは続けて会費を払って手本を示してください(笑)。協力して一緒に「校友会」というチームでやっていく校友の「絆」が一人、また一人と強くなること、それが社会への報恩奉仕にもつながります。

「校友会」入会のメリットは、まず情報交換の場があることだと、私は考えています。ビジネスでも、あなたたちが営業やお取引先の開拓で企業を訪問するような場合、校友、先輩や仲間

のネットワークが頼りになりますよ。
編集部 ■ 次の質問は？ 庄村さん、どうぞ。

庄村 ● 「校友会」は年間を通して、どのような活動や事業、交流を行っているのでしょうか？

甘竹会長 ● 4年間、在学していても「校友会」のことを知らない学生さんが多いのは、在校生や新校友に対するアピールが少ないと、われわれも反省しています。だから、この座談会を開催することにしました(笑)。

年間の主なスケジュールは、一覧表にしております。代表的なものとして、全国の校友が一堂に集まる「校友会定時総会」があります。いつもは東京で開催しますが、今年は名古屋で7月2日(土)に開催する予定です。

全国に300を超える支部がありますが、近年の傾向として、近隣の支部が「連合」して催しを行う例が増えており、とりわけ愛知県・岐阜県・三重県の「連合」は、非常に活発に活動しています。

また、2年ほど前から「育友会」と連携を図っており、それぞれの催しに相互に参加するなどの交流を推進しています。

編集部 ■ 有我さんは、福島に戻れるわけですね。

有我 ● はい。地方にUターンした場合、どうしたら地元の支部の催しなどに参加できるのでしょうか？

甘竹会長 ● 「校友会」の地域支部は、

すべての都道府県にあります。福島県の場合だと5つあります。近くの支部が分からない場合は、校友会の事務局に電話して聞けばいい。電話番号とメールアドレスは『アドニス』のページの最後にも出ているが、忘れないように、ここにも大きく書いてもらおう(笑)。

TEL. 03-3265-7579
 koyuka@acc.senshu-u.ac.jp

編集部 ■ これ以降は、フリートーク的に進めたいと思います。有我さんの将来の夢である「金融と教育」でも、専修大学の先輩・後輩、あるいは同期生の勤務する企業とコラボレーション(共同作業)すると、うまくいくかもしれませんね。

有我 ● そうですね。活用できるものは活用して……(笑)。

甘竹会長 ● 私から逆に、皆さんにお願いしたいのですが、私は昭和33年卒業ですので、「同期会(卒業年次クラス会)」の「33会」という会をつくっています。たとえば、大東銀行さんには約40名もいるから、ぜひ「職域支部」の「専修大学大東会」をつくっていただきたい(笑)。

野崎 ● 「職域支部」をつくるには、「校友会」に連絡する必要がありますか？

甘竹会長 ● 勝手に作りました、勝手にやりました、ではちょっと「校友会」としては認められないですね、組織ですから(笑)。「同期会」や、同じ業種同士などで「職域支部」をつくる際に

は、まず事務局に相談してください。そういう意欲的な新校友は大歓迎ですし、後押ししますよ。

庄村 ● 『アドニス』創刊の経緯を、教えてください。

甘竹会長 ● 会員同士の情報交換、近況などを伝えるために、昭和34年に発刊された『校友会報』が始まりで、次に『瑞雲』というタイトルになり、『アドニス』になったのは10年前です。当初の発刊の趣旨を受け継ぎながら、現在は年4回発行を基本としています。毎号の『アドニス』を読めば、「専修人」の多彩な活躍、校友会本部や支部の活動、大学スポーツの成績などの情報が入手できます。ちなみに本学出身の、会社の社長は約4,600人。この人数は国立、私立を含めて14番目(帝国データバンク「2010年全国社長分析」より)で、誇っていい数字ですよ。人数だけではなく、東京証券取引所や新興市場、ベンチャー企業の若き経営者も多い。最近では映画・テレビ界、ゲーム界など、コンテンツ分野での活躍も増えています。



映画『学校をつくろう』を、全国で上映。

編集部 ■ コンテンツの話が出ましたので、映画『学校をつくろう』のPRをお願いします。

甘竹会長 ● 育友会創立50周年記念事業の一環として、『蒼翼の獅子たち』を出版しました。私はその本を読み、

ビジネス

- 日清食品取締役社長 中川晋氏(昭44・経済)
- ディアゴスティーニジャパン代表取締役社長 大谷秀之氏(昭50・会計)
- テレビ静岡代表取締役社長 小林豊氏(昭49・経営)
- シャボン玉石けん代表取締役社長 森田隼人氏(平12・経営)

スポーツ

- プロゴルファー 藤田寛之氏(平5・経済)
- 大リーガー 黒田博樹氏(平9・商業)
- 読売巨人軍 松本哲也氏(平22・経営)

政治家

- 浜田靖一氏(昭55・経営)
- 馳浩氏(昭59・国文)
- 内山晃氏(昭51・商業)
- 稲津久氏(昭57・商業)
- 松村祥史氏(昭62・経営)
- 小熊慎司氏(平4・法律)
- 東国原英夫氏(昭55・経済)

作家

- 小説家 櫻井脩介氏(平3・人文)
- 脚本家・作家 渡邊睦月氏(平9・文藝)
- 時代考証家・作家 山田順子氏(昭51・人文)

芸能人

- 俳優 永島敏行氏(昭54・人文)
- 俳優 仲村トオル氏(平1・人文)
- タレント 小堺一機氏(昭54・経営)
- 映画監督 齋藤孝氏(平10・法律)

とても感動したので、今度は「校友会」が中心となって大学や理事会に呼びかけ映画化が実現しました。ロードショー以外でも「校友会」と「育友会」が中心となって、今年の秋口から全国の市民会館や公民館、ホテルなど約50カ所です。これが「校友会」の今年度、来年度に向けての最大のイベントだと私は思っています。

編集部 ■ 最後に、座談会の感想をお願いします。

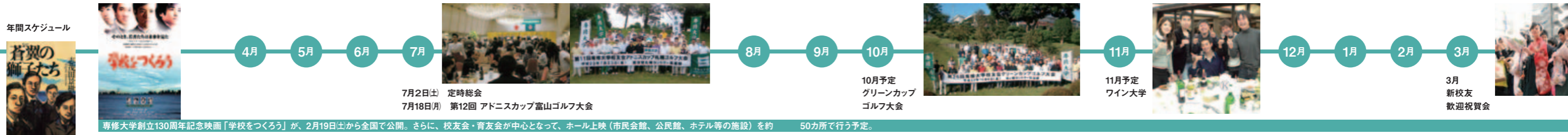
庄村 ● 貴重なお話、ありがとうございました。恥ずかしいことに校友会について何も知りませんでした。本当に伝統というものが大事だということも理解しましたし、これから僕らの頑張り如何で、専修大学が良くも悪くもなっていくのかなと。

野崎 ● 私も校友会のことを分かっていなかったんですが、今回のお話を聞いて自分たちの同期を集めて、「同期会」ができる環境をつくっていきたく感じました。また、「校友会」や大学との「絆」、同期生や仲間との関係は切っても切り離せないものだと思います。

有我 ● 自分も「校友会」について知りませんでした。OBとのつながり、人とのつながりというのは、本当に大切だと思います。また、卒業後も東京の別の学校に通う予定ですので、福島と東京をつなぐような提案ができればと考えています。

甘竹会長 ● いやあ、きょうは楽しかった(笑)。

一同 ● ありがとうございます。(神田校舎6号館にて 敬称略)



『蒼翼の獅子たち』直木賞作家・志茂田景樹著 河出書房新社 1,680円(税込)

校友会支部 「支部総会」の他に、「新年会」「納涼会」「忘年会」「ゴルフ大会」「旅行会」等を実施している支部もあります。